

新商標制度の総合的検討

〔目次〕

●ご挨拶	日本弁理士会中央知的財産研究所所長 北村修一郎	i
●序文	主任研究員 土肥 一史	iii
●研究部会研究員		iv
<hr/>		
・商標が識別力を発揮する対象となる商品役務についての実務的問題	中村 仁	
・商標法第 4 条第 1 項第 18 号の改正と立体商標の登録について	五味 飛鳥	
・地理的表示と商標	茶園 成樹	
・商標法における機能と特徴	末吉 互	
・商標的使用と商標法 26 条 1 項 6 号		
—法改正の経緯と平成 26 年改正後の裁判例の検討を中心に—	金子 敏哉	
・新商標の類否判断	宮脇 正晴	
・商標法 50 条と商標としての使用		
—商標法 26 条 1 項 6 号創設に伴う検討—	足立 勝	
・色彩商標の登録適格性と類似性	横山 久芳	
・音の商標の識別性と類似性	上野 達弘	
・位置商標の識別力と類否	大西 育子	
・商標の使用による識別力獲得の意義と役割	外川 英明	
<hr/>		
●事項索引		
●判例索引		
●アンケート		